短角牛に魅了された２日間

短角牛山上げツアー・平庭闘牛大会わかば場所　５月９日・10日

1／短角牛基幹牧場で短角牛と間近で触れ合うツアー参加者　**2**／市営牧場を背に集合写真　**3**／平庭闘牛大会わかば場所で闘牛ＰＲやグッズ販売を行う平庭闘牛レディース　**4**／デビュー戦で迫力のある取り組みを見せる闘牛

山形町内の短角牛基幹牧場で短角牛の放牧が開始され、これに合わせて短角牛山上げツアーが開催されました。28人の参加者は、９日に親牛６頭、子牛５頭を放牧する「山上げ」の様子を観察。翌10日には、平庭闘牛場で行われた平庭闘牛大会「わかば場所」を見学し、市内外から訪れた約600人の観客とともに、若牛の戦いに熱い声援を送りました。

約30年ぶりにツアーに参加したという喜園（きぞえ）伸一さんは「リーダーに従って群れで動く性質を生かした放牧とのことで、大自然の中に牛の群れが放たれる光景は絶景でした。初めて観戦した闘牛も魅力的で、６月の全国闘牛サミットもぜひ観戦に来たいと思います」と充実した表情を浮かべました。

交通死亡事故ゼロの継続を

交通指導員委嘱状交付式　5月1日

委嘱状を掲げる交通指導員

通学路における児童・生徒の安全確保や交通指導、イベント時の交通整理などを行う交通指導員の任命が行われ、市長が12人の隊員に委嘱状を交付しました。隊長を務める熊谷好行さんは「交通死亡事故ゼロの継続を目標に活動していきます」と決意を新たにしていました。

秋の豊作を願って

大川目小学校田植え体験　5月28日

いわてっこの植え付けを行う児童

大川目小学校５年生 10 人が学校近くの田んぼで田植えを体験。児童らは素足で田んぼに入り、稲苗の植（ゆ）え付けを行いました。田植えを初めて体験した藤森結輪さんは「苗の列がまっすぐになるように意識しました。秋の収穫も頑張ります」と充実した表情を浮かべました。

伝統の盆踊り太鼓を楽しく学ぶ

盆踊り太鼓教室（全４回）　5月29日

講師の中塚さん（左）に合わせ練習に励む参加者

小久慈市民センターで全４回の盆踊り太鼓教室を開催。14人が参加し、講師の中塚由美子さんの指導で太鼓の打ち方や、太鼓を肩にかけ踊りながら叩く練習が行われました。練習の成果は、地域の盆踊り大会などで披露しようと意気込みを新たに教室を終えました。（大久保）

看護師の仕事を体験

ふれあい看護体験　５月27日・28日

看護師に習い入院患者の手を洗う体験をする生徒（左）

看護の日に合わせて県立久慈病院が実施している看護体験。27日は市内外の中高生23人が参加し、入院患者とのふれあいや看護師の仕事を体験しました。久慈翔北高校３年の見年代凛さんは「看護の現場を体験する良い機会でした。進路決定にも役立てたいです」と話しました。

広報担当やリポーターが、皆さんのところにおじゃまします。
地域の行事など、身近な情報をお寄せください。
㊐地域づくり振興課　広報くじ担当　☎52-2116　FAX52-3653

梅沢　政隆
リポーター

大久保勝男
リポーター

大石　純夫
リポーター

27年ぶりとなる作品展

宇津宮功展　5月９～23日

展示された作品の解説をする宇津宮さん（中央）

盛岡市出身でパリを拠点に活動する画家、宇津宮功さんの作品展が十文字チキンアンバーホールで開催されました。同氏は同館の大型壁画「生物圏保護区No.257」の制作者でもあり、久慈での作品展は27年ぶり。初日には、本人も参加してオープニングセレモニーが行われました。

晴天の下にぎわう巽山公園

巽山公園で巽市を開催　５月５日

古着を利用して鯉のぼりを創作

巽山公園で飲食や雑貨などの販売、古着を利用した鯉のぼり創作や地面に落書きをするワークショップが行われ、多くの人でにぎわいました。鯉のぼりを創作した鈴木愛莉さんは「好きなピンク色を使って、鯉のぼりにお家を描きました。また来たいです」と笑顔を浮かべました。

宮沢賢治ゆかりの地巡りの旅

じもとの魅力見つけ隊事業　5月30日

観光ガイドの説明を熱心に聞く参加者

長内市民センターの「じもとの魅力見つけ隊」事業として「宮沢賢治のゆかりの地」を巡る研修を実施。34人が参加し、宮沢賢治記念館や童話村などの施設を、地元の観光ガイドの案内で見学しました。37年の短い生涯のなかで農業指導や文学、宇宙、芸術など多岐にわたる才能を改めて学習する旅となりました。（大石）

迅速な対応で被害を最小限に

消火への協力に感謝状贈呈　5月27日

前列右から船渡博和さん、西村信良さん、浅水正さん、浅水哲子さん、桑田キサ子さん

４月９日に侍浜町桑畑で発生した火災において、近隣に住む浅水正さん、浅水哲子さん、桑田キサ子さん、西村信良さん、浅水京一さん、船渡博和さんの６人が水道ホースを使った初期消火などを実施。この日、延焼阻止への貢献をたたえ、消防長から感謝状が贈られました。

避難時の行動を確認

久慈中学校引き渡し訓練　５月25日

体育館で生徒の引き渡し手続きを行う保護者

久慈中学校が、津波警報発令を想定した保護者への引き渡し訓練を含む避難訓練を行いました。避難指示発令に伴い、生徒438人が指定避難所の久慈翔北高校まで約20分かけて徒歩避難を実施。到着後に連絡網アプリで通知し、迎えに訪れた保護者に生徒を引き渡しました。

老人クラブ会員が福祉バスで訪問

小岩井農場視察研修　５月27日

小岩井農場名物の焼き肉メニューをいただく参加者

夏井の老人クラブ「平山寿会」が小岩井農場の視察研修旅行を実施。会員23人が参加し、残雪の岩手山を望む広大な農場内の自由散策や、乳製品工場の見学を楽しみました。昼食やお土産の買い物をしながら会員同士で親睦と交流を深め、有意義な１日を過ごしました。（梅沢）